



学校だより

令和5年 7月 1日

東京都立小平特別支援学校

校長 阿部 智子

肢体不自由教育部門 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門・武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

「アフターコロナをいかに乗り切り、開かれた教育課程を充実させるか。」

暑い日もありますが、雨が続くときもあり、児童・生徒の体調の変化には十分な配慮をしながら対応していくことが必要な時期です。7月3日から教育課程の計画に沿って水泳指導を始めます。今年度から9月15日まで水泳指導期間を1週間延ばし、学習指導要領に基づく授業として取り組める期間を増やした計画としています。教職員は6月中に2回の水泳研修を実施し、安全・安心な授業に向けて準備を進めています。

教科としての指導を充実させてメリハリのある授業展開をすることは、主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けて、我々教職員は全ての授業に求められています。

体育の授業で取り組んだ事項が、「道徳」の内容にもつながること。プールサイドでの言葉掛けや、友達や先生との関わり一つでも「自立活動」の内容と関連があること。各教科で、児童・生徒に付けたい力は何なのかの明確化を図り、教育課程を軸としたカリキュラムマネジメントを充実させることで、子供たちの学びを連続したものとすることが大切になります。水泳指導のみならず、一つ一つの授業を大切に、丁寧な授業作りを行っていきます。

【地域の皆様と共にこれからも歩いていくために】



校舎の入り口にウェルカムボードを設置しました。肢体不自由教育部門は毎年医療的ケア専用通学車両も増えていて、今年度は23台のスクールバスが、多摩北部地域9つの市にまたがる通学区域を縦横無尽に走り抜け、学校での乗降では登校便、1便、2便と住宅地の中を往復しています。本校は校門から校舎への距離も短く、バスの駐車に関して、歩道に面しているため校舎面に密着してぐるりと停車していて駐車場からあふれるような状況です。隣接する道路は狭く、近隣にお住いの通勤・通学途上の住民の皆様、御理解、御協力をいただき、子供たちの学校生活が支えられています。

あらゆる立場の皆様、学校を支えていただいていることに感謝し、学校に関わってくださる方々が、小平特別支援学校に笑顔でお越しいただけるようにという意味を込めて、本校の卒業生も働いている特例子会社である、「株式会社沖ワークウェル」に依頼し、デザインから作成、設置までお願いしました。ウェルカムボードの絵柄は22年前に

この場所に建設された校舎をバックに、温かい雰囲気で学校の様子を表していただきました。ぜひ学校にお越しになる時は御覧ください。

【小学部体育発表会・中学部・高等部授業参観】

昨年に引き続き、小学部低学年・高学年体育発表会を御参観いただきありがとうございました。普段の体育の授業の自然な様子を御覧いただいたのですが、子供たちにとっても、教職員にとっても保護者の方が見に来てくださるということは一大イベント。教職員は緊張、子供たちは晴れやかな表情を見せていました。コロナ禍では、校舎に入っていただくこともかなわなかったことを思うと、学年を追うごとの子供たちの表情の違いを御覧いただけたことをうれしく思います。

中学部・高等部授業参観を今年度は6月に行うことができました。コロナ感染の状況も落ち着いてきて、学部ごとではありますが、保護者の皆様に、校内を参観していただけてよかったです。今年度は授業で付けたい力のねらい、授業の工夫点、見どころを記載した授業参観資料をお配りしました。各グループの様子を参観いただけたことが生徒にとって、とても励みになりました。本当にありがとうございました。



【小学部6年生、友達と一緒に移動教室に7月4日から行きます！】

6年生は移動教室に出掛けます。昨年はコロナウイルス感染症の流行があり、1学期には宿泊はかなわず、11月の半ばに出掛けました。昨年の高尾の森わくわくビレッジのグラウンドは、まさに紅葉の秋晴れでした。寒さが気になるころでしたが6年生は空気の冷たさ、紅葉の色合いもしっかりと体験して笑顔で帰ってきました。



今年度は、緑あふれる景色と暑い日差しを受けて日に焼けて帰ってくるのか、はたまた、雨に濡れた景色を体験するのか、小学部6年生初めての二泊二日の宿泊学習です。ワクワクドキドキ「チーム小平」で緊張感をもって子供たちの学びを深めてまいります。

【宿泊防災訓練7月14日・15日(高1)、総合防災訓練9月8日について】

7月14日・15日に高等部1年生が校内での宿泊防災訓練を行います。今年度も煙ハウス体験、消火器訓練等、小平消防署の御協力をいただく予定です。在住地からの災害時の第一避難所はどこなのか、どのような行動や持ち物が必要か、対象の学部学年だけではなく、各御家庭でも話題にさせていただきようお願いいたします。

また、夏季休業明けになりますが、9月8日(金)には、全校での総合防災訓練を行います。「我々は感染症対策を講じなければならない状況下で、大地震などの災害が起こったとき、どのような基本行動と安全確認を行うのか。」アフターコロナ禍での保護者の皆様にお迎えをお願いしての引き渡し訓練は昨年に引き続き行います。昨年度御協力いただきリニューアルした、保護者証(来校者証)も御持参ください。

引き渡し訓練となりますので9月8日のスクールバス下校便は運行いたしません。混乱のないよう準備をすすめ詳細は別途配布いたします。

災害時の状況を想定して、児童・生徒が安全・安心に取り組めるように進めてまいります。新学期が始まって早々の日程設定となっておりますが、御理解・御協力をお願いいたします。

【体罰防止研修の徹底】

昨年度の学校運営連絡協議会において、「いじめや体罰の取組は十分でしたか。」という質問項目がありましたが、『この質問は、「いじめ」なのか「体罰」なのか分からない。「いじめ」は児童・生徒に関する内容、「体罰」は教員に関する内容である。』という御指摘を委員の方いただきました。学校として「いじめ」と「体罰」を並列にして対応するのではなく、「いじめ」については子供同士の関わり方について、「体罰」については教職員に求められる人権感覚、児童・生徒への対応、言葉掛け、授業の進め方について、我々教職員が、自分のこととしてしっかりと考え、対応していくことを徹底していきます。

児童・生徒が安全・安心に学校生活を送れるように、肢体不自由教育部門、病弱教育部門合同での全校校内研修を実施しています。保護者の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

【図書プロジェクト活動しています】



昨年度から引き続き、「図書PJ」の活動を行っています。

保護者の皆様に御協力いただきPTAでタッグを組んでえんじ色のエプロンを作成し活動した「ハピこだブック」の読み聞かせや、図書の修理、整理など、順調に進んでいます。

令和5年度から特別支援学校の図書館の環境充実に向けて、全校統一の図書館管理システムが導入されます。このシステムの導入により学校における蔵書管理が効率化され、児童・生徒による蔵書検索及び学校間の蔵書検索が可能となります。小平特別支援学校では、システムを導入す

るために、夏季休業中に「図書室・図書コーナー大改造」が計画されています。本の分類色分けシール貼り、バーコードシール貼り、本の情報のパソコンへの入力を経て、図書室レイアウトの変更となります。新たに購入した回転型のブックスタンドの活用は、まだまだこれからで、レイアウト次第です(写真を撮りに行ったらまだ空っぽでした)。8月末に教職員向けバーコード利用研修会を行うと、ピピッと本の貸し借りが誰にでもできるようになります。リニューアル図書室お披露目式が9月4日(月)に行われる予定です。



【東京都教育委員会 浜佳葉子教育長、田中愛子次長が視察に見えました！】

6月29日(木)小平特別支援学校肢体不自由教育部門への御視察がありました。今回は肢体不自由教育部門での中学部の生徒の自立活動室での授業の様子や、文部科学省著作教科書☆本を活用した指導教諭による小学部の国語の授業、高等部の音楽や数学の授業、図書室での貸し出しシステムの進捗具合、デージー図書の活用について実際に体験していただきました。スクールバスでの下校、放課後等デイサービスへの安全な引継ぎの様子も御覧いただきました。児童・生徒にもお言葉を掛けていただき、緊張しながらも笑顔あふれる時間となりました。

校長 阿部 智子